

～地域で働く～

シルバー人材センター

シルバー人材センターは、高齢者の能力を活かした社会参加をめざし、活力ある地域社会づくりに貢献しています。

市内在住の健康で働く意欲のある、おおむね60歳以上の方で、シルバー人材センターの趣旨に賛同いただける方なら、どなたでも入会できます。まずはお気軽にご相談ください。

《入会説明会》

- シルバー人材センター 日時:7月7日(月)、8月4日(月)、午前10時～正午
場所:同センター会議室
 - ひばりヶ丘駅近隣地区 日時:7月20日(日)、午後1時～3時 場所:栗原公民館
 - 志木駅近隣地区 日時:8月17日(日)、午後1時～3時 場所:にいざほっとぷらざ
- 対象/おおむね60歳以上の方 定員/各20名程度 ※途中入場はできません。
問い合わせ:(社)新座市シルバー人材センター(048-481-4305)へ

地域職業相談室

新座市地域職業相談室では、若年者等を含む一般職業相談及び職業紹介を実施しており、タッチパネル式の求人検索機から、埼玉県・東京都の最新求人情報がどなたでも簡単に検索・閲覧できます。

利用時間/月曜日～金曜日・午前9時～午後5時
場所/新座市役所第二庁舎1階 TEL/048(477)1859(直通)

～ボランティア制度・機関のご紹介～

新座市市民公益活動補償制度

ボランティアをはじめとした市民活動を行っている際に、おけがをされたり、誤って他人の物を壊してしまい、善意でやっているにも関わらず、活動をしている方々が負担を強いられる場合があります。

市民公益活動補償制度は、市が保険料を負担し、このような市民活動中の事故を救済し、市民の皆さんが安心して活動に参加できるよう補償する制度です。(市民の皆さんが、保険料を支払う必要はありません。)

利用に当たっては、事前の登録が必要となりますので、詳しくは自治振興課ボランティア推進室までお問い合わせください。

生涯学習ボランティアバンク

新座市教育委員会生涯学習課では、様々な知識や経験、優れた技術や技能を持ち、それらをボランティア活動を通して地域に還元したいという方(団体)に、指導者として登録をいただいています。これから学習活動に取り組もうとする方(団体)に対して、お手伝いできるボランティアの方(団体)を紹介する制度です。

問い合わせ/生涯学習課 内線1834

社会福祉協議会ボランティアセンター

新座市社会福祉協議会では、新座市ボランティアセンターを設置し、ボランティアに関する相談やボランティア団体への支援などのほか、福祉のこころを伝える福祉教育事業などを推進しています。

問い合わせ/新座市社会福祉協議会
電話/048-480-5705

問い合わせ:自治振興課ボランティア推進室(市役所第二庁舎2階)
TEL:048(477)1111(内線1058)
URL:<http://www.city.niiza.saitama.jp>
担当:松崎、藤田

にいざの地域活動だより

～新座で「ボランティアをする」「働く」「学ぶ」ための情報提供紙～

第3号 発行:自治振興課ボランティア推進室

発行日:平成20年7月

～トピックス～

◆ ボランティアガーデナーを募集します～公共施設などの花壇の里親になってみませんか～

市では、公共施設などにおいて、ボランティアで定期的に花の植栽などを行っていただける「ボランティア・ガーデナー」を募集します。ぜひ、皆さんも身近な公共施設を花で彩り、良好な景観形成に御協力ください。

対象施設/市民会館(中央図書館)、市民総合体育館、こぶしの森、第二老人福祉センター、児童センター、東北出張所

応募資格/植物や環境美化に興味のある方で、おおむね月1回以上活動可能な方

活動内容/対象施設での花の植栽や花苗、種子の手配など年間を通じて花を咲かせるために必要な活動

応募方法/自治振興課ボランティア推進室にある申込用紙(市ホームページからもダウンロードできます)に必要事項を記入のうえ、直接又は郵送で自治振興課ボランティア推進室へ

申込み・問い合わせ/自治振興課ボランティア推進室(内線1058)

〒352-8623 新座市野火止1-1-1



◆ 彩の国ボランティア体験プログラム～夏休みを利用してボランティアを体験してみませんか～

「ボランティア活動に興味や関心がありながら、なかなかきっかけがない。」といった気持ちを持ってはいませんか? 「そんな方々の背中をポンと押したい。」と考えたのが彩の国ボランティア体験プログラム事業です。新座市ボランティアセンターでは、保育施設・高齢者施設・障がい者施設など市内各施設にて活動できるよう多くのメニューを用意しました。

申込み/7月1日(火)～7月18日(金)(土日を除く)午前8時30分～午後5時

市役所第三庁舎1階ボランティアセンター(新座市野火止1-9-54)窓口にて

7月12日(土)午後1時10分～2時30分

志木駅南口前にいざほっとぷらざ3階会議室1ボランティア活動相談会場にて

※ 申込みは事前説明会以前の日までに済ませてください。

事前説明会/

高齢者・障がい者施設関係希望者/7月18日(金)午後3時～

児童関係施設希望者/7月19日(土)午前10時～

ともに市役所第三庁舎2階会議室にて

※ 7月18・19日の事前説明会への参加及び連続3日以上活動ができることが必須条件となります。

問い合わせ/新座市ボランティアセンター(048-480-5705)

活動内容	活動先	備考
保育補助・軽作業等(保育士の補助など)	市内保育園	多くの施設では高校生以上の方の活動受け入れとなりますが、数箇所の施設では中学生の方の活動受け入れもしています。
小学生低学年の保育補助	放課後児童保育室17箇所	高校生以上の方の活動受け入れとなります。
高齢者の介助等(話し相手・散歩など)	市内特別養護老人ホーム、老人保健施設等	どなたでも活動受け入れしている施設があります。
障がい者の作業補助等(散歩介助・自主製品作りなど)	市内デイケア施設等	どなたでも活動受け入れしている施設があります。
使用済切手の整理等	ボランティアセンター	どなたでも活動できます。

～ボランティア活動体験レポート～

No.11 ～読み聞かせグループ「にいざ まめの会」の活動取材しました～

今回は、5月14日(水)に、にいざほっとぶらざで行われた読み聞かせグループ「にいざ まめの会」の活動取材しました。

まめの会のおはなし会での活動は、絵本選びから始まります。あらかじめ選んでおいた絵本の候補から、その日に来た子どもの年齢などを考慮し、読む本を選びます。取材当日の参加者は幼児中心で、午前中雨が降っていたこともあり、テルテル坊主のお話や幼児向けの色鮮やかな絵本、動物の写真の本や、動物が主人公の絵本や紙芝居を選んでいます。

「トントン...ひげいさん」といった手遊びから始まり、おはなし会に足を運んだ幼児は、一気に引き込まれます。絵本は、絵と言葉がうまく合い、それに読み手が心を込めて読むことで、深みが増し、物語に引き込まれていきます。「休まずおはなし会を開くのは大変なこともあるが、楽しそうに聞いている子どもたちを見られるのがうれしい。」と代表の川口さんをはじめ、メンバーの皆さんは、やりがいを語ってくれました。

にいざまめの会は、他にもストーリーテリングも行っています。これは、語り手が伝えたいと思った昔話などを、子どもたちの顔を見ながらお話しするものです。聞き手は、お話を聞きながら頭の中に情景を描き、お話の主人公と一緒にハラハラ、ドキドキしながら冒険します。

にいざまめの会は、毎月第2・4水曜日に、にいざほっとぶらざでおはなし会を実施しているほか、中央図書館でも定期的な活動をしています。

また、生涯学習ボランティアバンクに登録して、子育てサークルや小学校、喫茶店などから依頼を受け、子供からお年寄りまで、聞き手に合わせた読み聞かせや朗読、紙芝居など、幅広い分野で活動しています。

「今後は、若い子育て世代の方にも活動の担い手として、参加してほしい。」と目標を語る川口さん。

にいざまめの会は、子どもと本が好きな方を、メンバーとして随時募集しています。興味をお持ちの方は、自治振興課ボランティア推進室(内線1058)までお問い合わせください。



No.12 ～「新座市ボランティア連絡協議会」による福祉体験学習の活動取材しました～

6月13日(金)、片山小学校で行われた、福祉体験(車いす)学習でのボランティア連絡協議会の活動取材しました。

福祉体験学習では、小中学校からの依頼に応じて、車いすやアイマスク、高齢者疑似体験などを行います。当日は、車いすを利用している方からのお話や車いすの使い方など一通りの説明を受けた後、実際に校外に出て、グループごとに車いす体験を実施しました。

ボランティアの方は、児童の安全の確保や、段差や急こう配の際の車いすの運転方法の指導を行います。それ以外にも車いすに乗ってどう感じるか、どのような点に注意が必要かなど児童に質問を投げ掛け、子どもたちが自主的に考えるよう促していたのが印象的でした。

参加した児童全員が車いすを押すことと乗ることを体験しましたが、生活では気付かない道路の段差や歩道の狭さ、スーパーでの棚の高さや通路のスペースなど、感じ取ったことをメモしていました。

児童たちからは、「2～3センチの段差や坂道が、怖く感じる。」「普通に歩く速度が、車いすに乗ると速く感じる。」という感想を聞くことができ、取材をしていた私たちにとっても改めて「バリアフリー」という言葉を実感させられました。

「子どもたちがこのような体験をすることは5年後、10年後でも必ず役立つ時が来る。福祉体験教育は、依頼も多く、人集めなど苦労することもあるが、子どもたちの心に思いやりの心を育むことがやりがいでもあり、当会の使命でもある。」と会長の落合さんは力強く語ってくれました。

会員の皆さんからは、「福祉体験学習は、年に30回程度実施しているが、毎回、参加者の反応なども違うため、新しい気持ちで自分たちも学べる。」と活動のやりがいを語ってくれました。

新座市ボランティア連絡協議会は、この他にもボランティア関連イベントへの参加や知識・技術向上のための定期的な講習会や研修も行っています。資格などは必要ありませんので、興味をお持ちの方は、お気軽に新座市ボランティアセンター(048-480-5705)までお問い合わせください。



～ボランティア活動相談～

活動に興味がある・活動してみたいという方

毎月第2土曜日に志木駅南口前「にいざほっとぶらざ」会議室にて、ボランティアアドバイザーによるボランティア活動相談を実施しています。

7月の相談日 7月12日(土)午後1時10分～3時 3階会議室1にて

8月の相談日 8月9日(土)午後3時30分～5時30分 5階会議室3にて

問い合わせ:新座市社会福祉協議会ボランティアセンター (048-480-5705)

～現在募集中のボランティア情報～

分野	名称	内容	備考
環境	にいざ まち美化パートナー	市内道路の清掃美化活動	随時募集
	新座市違反簡易広告物除去推進員	市内の違反簡易広告物の除去	随時募集
	新座市グリーンサポーター	市内雑木木の維持管理など	随時募集
	新座市緑の保全巡視員	緑地内の巡視活動など	随時募集
	新座市公園トイレクリーンキーパー	トイレ施設の清掃など	随時募集
	新座市公園低木・生け垣刈り込みサポーター	低木及び生け垣の植栽及び剪(せん)定	随時募集
	新座市公園パートナー「花の広場」	清掃、除草、草刈り及び花の植栽作業	随時募集
	新座市小規模公園管理サポーター	剪定及び灌水や公園内の清掃など	随時募集
福祉	トワイライトステイ	ひとり親家庭などの児童を夕方から夜にかけて預かる	随時募集
	育児学級保育ボランティア	生後2ヶ月から4ヶ月の乳児への保育	随時募集
	保育サポーター	公民館などでの保育	随時募集
	「星と音楽のひととき」指導	プラネタリウムの企画運営、星の説明	随時募集
	骨粗しょう症診断時の啓発協力活動	骨粗しょう症受診者への試食提供の協力	随時募集(登録制)
	地域の健康づくりを考える	各中学校区ごとに会を実施し、健康づくり活動を実践	随時募集
	ゆめさくら	障がい者を対象とした各種イベントの企画・運営	随時募集
福祉の里 介助ボラン ティア	デイサービス介助ボランティア	福祉の里老人デイサービスセンター、障害者福祉センター利用者に対する介助 3月下旬～4月中旬までお花見ボランティアを募集	随時募集
	「絵画教室」介助	障がい状況に応じて、用具の用意等の介助、教室内の配置等の設営	随時募集
	「点字ワープロ入門講座」介助		
	「さをり織講座」介助		
	「陶芸教室」介助		
	「視覚障がい者卓球教室」介助		
	「ハンドベル教室」介助	失語症の方々への集団での言語訓練のサポート	随時募集
「言語療法」介助			
教育	特別支援教育ボランティア	特別な教育的支援を必要とする児童・生徒の教育活動の支援	随時募集
社会教育	ブックスタート協力員	「はじめてブック」の運営協力	随時募集(登録制)
生涯学習	生涯学習ボランティアバンク	様々な知識や経験、優れた技術や技能を持ち、それらをボランティア活動を通じて地域に活かし、還元したいという方が生涯学習指導者として登録する制度	随時募集